

## 令和4年度主要事業の概要（健康増進分野）

「健康長寿日本一」の実現のため、「新型コロナに負けない身体づくり」という視点を取り入れ、「食」と「運動」を切り口として県民総参加で健康づくりを推進する。

## 1 減塩・ベジアッププロジェクト事業

## (1) 目的

生活習慣病（特に脳血管疾患と心疾患）のリスク因子を減らすため、山形が誇る豊かな“食”を楽しみながら健康長寿日本一を目指す「減塩・ベジアッププロジェクト」を展開し、健康的な食生活の普及・定着を継続して促進する。

## (2) 内容

## ① 減塩・ベジアップキャンペーンの展開(拡充)

食生活を改善する気運を醸成するためのキャンペーンを県全域で展開

## ② 栄養大ブランド商品（推奨商品）の普及促進

スーパー等を「健康づくり応援企業」として認定し、米沢栄養大学が推奨する減塩・ベジアップ商品の販売・普及を図り、自然に食生活の改善が進む環境づくりを推進

## ③ 減塩・ベジアップ教育の推進

米沢栄養大学監修のリーフレットを活用し、学校における食育（子ども）を通じて、家庭（家族）の減塩・ベジアップを促進（より小さい頃からの味覚形成を目指すため、小学校低学年から使用できるリーフレットを作成予定）

## ④ 地域食育タスクフォース

各保健所が事務局となり、地域の子育て、教育、6次産業等の関係者と連携を図りながら、食生活改善の取組みを推進

## 2 ウォーキングプロジェクト事業（新規）

## (1) 目的

コロナ禍の影響により運動する機会が減少しているなか、「コロナに負けない健康づくり」を推進するため、「ウォーキングプロジェクト」を展開する。

## (2) 内容

## ① やまがた健康長寿日本一ウォーキング大会

地域の魅力を体感しながら県民が楽しみながら参加し、歩く習慣のきっかけとなるウォーキング大会を健康フェアと一体的に実施する。

○主 催 やまがた健康フェア2022実行委員会

○日 時 令和4年9月24日（土）

○場 所 山形県総合運動公園

## ② チャレンジ！プラス1,000歩！ウォーキング月間チャレンジ

目標歩数のウォーキングを実践した者に対し、抽選で賞品を贈呈し、歩く習慣の定着を促す。

### ③ 山形県働き盛り世代の健康UPサポート事業費補助金

働き盛り世代の歩く習慣の定着及び健康経営の促進を図るため、企業が、従業員の健康の保持・増進のために行うウォーキングを促す取組みを支援する。

- 補助率 1 / 2
- 補助上限額 10万円
- 採択予定件数 30件

## 3 やまがた健康フェア2022の開催

### (1) 目的

県、市町村及び健康づくりを担う関係団体が協働し、県民一人ひとりの健康意識の向上、ポストコロナを見据えた「コロナに負けない身体づくり」を推進するイベントを実施することで、「健康長寿日本一」の実現を図る。

### (2) 内容

- 主催 やまがた健康フェア2022実行委員会
- 日時 令和4年9月23日（金・祝）
- 場所 イオンモール天童

## 4 健康経営推進事業

### (1) 目的、概要

県内事業所における従業員の健康づくりを推進するために、県内の経営者や総務担当者を対象に、健康経営に係る政府の取組みや県内の最新事例などを紹介するための特別番組を制作・放送する。

### (2) 内容（山形放送・アクサ生命と調整中）

県内事業所における従業員の健康づくりを推進するために、県内の経営者や総務担当者を対象に、健康経営に係る政府の取組みや県内の最新事例などを紹介する。

- 主催等 主催：県、山形放送株式会社  
共催：全国健康保険協会山形支部ほか
- 放送日 令和4年10月下旬を予定

## 5 やまがた健康づくり大賞

### (1) 目的

健康づくりに積極的に取り組み、他の模範となる企業及び団体等を顕彰することにより、その功績等を称えるとともに、その活動内容を広く紹介し、県民の健康づくりを推進する。

### (2) 審査部門

「健康経営部門」「地域健康づくり部門」「減塩推進部門」「ベジアップ推進部門」の4部門

### (3) 募集期間

令和4年8月1日～9月30日

## 6 やまがた健康マイレージ事業

### (1) 目的

県民一人ひとりの自発的な健康づくりの実践を促すことにより、生活習慣の改善を図るため、楽しみながら、継続的に健康づくりに取り組める環境を整備する。

### (2) 取組内容

- ・協力店拡大のための事業者向け事業PR
- ・市町村との連携による様々な広報媒体を活用した県民向け事業PR

## 7 受動喫煙防止対策

### (1) 目的

改正健康増進法（以下「改正法」）及び山形県受動喫煙防止条例（以下「条例」）に基づき、望まない受動喫煙の防止のための取組を推進する。

### (2) 内容

- ① 改正法及び条例の施行と受動喫煙による健康影響の周知
  - ・県民に対して、広報媒体や各種イベント、職員出前講座等を活用した普及啓発活動を実施
  - ・事業者に対して、事業者団体と連携した周知・説明、リーフレット配布、職員出前講座等を活用した普及啓発を実施
- ② 改正法及び条例に基づく対応
  - ・改正法の義務違反に対する指導・助言、立入調査等を実施
  - ・屋内禁煙とした飲食店等に禁煙標識を交付
- ③ 禁煙治療実施機関の情報提供を実施
  - ・「保険適用による禁煙治療実施医療機関」を県ホームページに掲載

## 8 糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防事業

### (1) 目的

糖尿病や慢性腎臓病の重症化による人工透析の導入は生活の質に大きな影響を及ぼすため、関係機関と連携し、重症化予防、人工透析への移行を防止する。

### (2) 内容

#### ① ハイリスクアプローチ事業

国民健康保険の被保険者を対象に、特定健康診査データを基に、重症化リスクの高い者をリストアップし、市町村に提供するとともに、データ活用に関する研修を行い、市町村におけるハイリスク者への受診勧奨により適切な医療につなげる。

- ・糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防に係る研修会

日 時：令和4年8月30日（火） 13:20～16:00

会 場：Web開催（Zoom使用）

内 容：重症化予防に関する個人リストの内容と活用方法、人工透析導入ハイリスク者リストを活用した介入（天童市）、人工透析導入ハイリスク者の介入優先度及び保健指導のポイント ほか

参 加 者：市町村・保健所担当者等 80名

- ・市町村へのハイリスク者データの提供
- ② 医療機関と保険者との連携体制構築事業  
昨年度まで実施してきた置賜地域における医療機関と保険者との連携体制構築モデル事業の取組を県内他地域での実施に向け取組を進めていく。
- ③ 糖尿病等対策検討会の開催（年1～2回）

## 9 県民健康・栄養調査

### (1) 目的

生活習慣や食品及び栄養素等の摂取量について県民の実態を把握するとともに、栄養と健康の関係を明らかにし、広く健康づくり対策等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

※実施予定だった令和2年度、令和3年度とも新型コロナの影響により延期となったもの。

### (2) 内容

#### ① 健康と生活習慣に関するアンケート調査

県内全市町村5000世帯(約15,000人)の中学生以上の世帯員を対象に実施

調査時期：5月～6月

方法：委託業者による郵送

#### ② 栄養摂取状況調査

県内16地区の約780世帯の満1歳以上の世帯員を対象に実施

調査時期：10月～11月

方法：保健所調査員による説明、配布、聞き取り回収

## 10 アレルギー疾患対策

(1) アレルギー疾患医療連絡会議

(2) アレルギー疾患医療従事者研修会（拠点病院である山形大学医学部附属病院への委託）

## 令和4年度主要事業の概要（がん対策分野）

### 1 がん総合相談支援センター運営事業

窓口相談、電話相談及びオンライン相談を活用し、相談対応の充実を図るほか、新型コロナウイルス感染対策を徹底しながらピアサポーターによるがん患者サロン等を実施する。

### 2 女性のがん検診受診率向上対策

10月の休日に子宮頸がん・乳がん検診日を設定し、市町村が実施する子宮頸がん検診及び乳がん検診において、市など検診従事者の確保が困難な場合の従事者派遣経費を検診機関に補助

### 3 都道府県がん診療連携拠点病院機能強化事業

#### ① 概要

県の中心的ながん診療機能を担い、都道府県がん診療連携拠点病院（県立中央病院）で専門的ながん医療を行う医師、薬剤師、看護師等を対象とした研修の実施、情報提供、症例相談や診療支援を実施し県がん診療連携協議会を開催する。

さらに、自院の機能強化を図り、がん患者及びその家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の事業を実施することにより、質の高いがん医療の供給体制を確立する。

#### ② 負担額 10,000千円（令和3年度と同額）

### 4 地域がん診療連携拠点病院機能強化事業

#### ① 目的

厚生労働大臣が指定した「地域がん診療連携拠点病院」において、がん医療に従事する医師等に対する研修、がん患者や家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の事業を実施することにより、地域におけるがん診療連携の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療の提供体制を確立することを目的とする。

#### ② 対象

日本海総合病院、山形市立病院済生館、山形県立新庄病院、公立置賜総合病院

#### ③ 負担額 各病院5,000千円（令和3年度と同額）

### 5 がん登録等の推進に関する法律に基づくがん登録

#### ① 制度

がん登録等の推進に関する法律に基づき、日本でがんと診断されたすべての人のデータを、国立がん研究センターで1つにまとめて集計・分析・管理する仕組み

#### ② 内容

- ・全国がん登録の実施
- ・山形県がん登録情報利用審議会の開催（7月、1月）

## 6 医療用ウィッグ・乳房補整具購入助成事業

### (1) 目的

治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う外見の悩みに対して支援するため、がん患者に対し医療用ウィッグと乳房補整具の購入費用を助成する。

### (2) 事業内容

○ 助成対象 がんの治療に伴う脱毛又は乳房の切除を受けたがん患者

○ 助成金額 購入経費の1/2

(上限額) 医療用ウィッグ：2万円(県1/2、市町村1/2)

乳房補整具：1万円※(同上) ※一部市町村で独自の上乗せあり

## 7 健康長寿県やまがた推進基金活用事業

若者に正しい知識やがん予防の普及啓発と検査経費の支援を行う「若者に対するがん予防支援事業」を実施するとともに、事業所等へ乳がん検診の受診啓発等のポスターを配布

## 8 がん患者妊孕性温存治療費助成事業

### (1) 目的

がん治療により妊娠する力が低下する可能性のある小児・AYA世代(15歳以上40歳未満)を主とした若年がん患者に対し、経済的負担の軽減を図りつつ、将来子どもを持つことの希望を繋ぐため、受精卵等の凍結保存治療及び温存後生殖治療に要する費用を助成する。

### (2) 事業内容

○ 助成対象 43歳未満のがん患者等

○ 助成金額 補助率定額(国1/2、県1/2)

対象となる治療	補助上限額/回	対象となる治療	補助上限額/回
①受精卵(胚)凍結	35万円	⑥①胚生殖	10万円
②卵子凍結	20万円	⑦②卵子生殖	25万円
③卵巣組織凍結	40万円	⑧③卵巣組織生殖	30万円
④精子凍結	2.5万円	⑨④⑤精子生殖	30万円
⑤精子凍結(精巣内精子採取)	35万円		

## 9 重粒子線がん治療患者支援事業

### (1) 目的

有効な治療法でありながら公的保険の適用のない重粒子線がん治療について、希望する多くの県民が治療を受けることができるよう、治療費等の助成を行うもの。

### (2) 事業内容

○ 治療費助成

対象者：「東日本重粒子センター」で治療を受ける山形県民(所得制限あり)

助成額：公的医療保険適用外の照射治療費の2割(上限628千円)

○ 利子補給

対象者：先進医療ローンを借り入れた患者本人、その同一世帯の者及び親族  
(世帯の課税総所得が600万円を超える世帯は除く)

交付額：照射治療費に係る先進医療ローンの保証率を含む年利率6%以内・7年以内

## 令和4年度主要事業の概要（循環器病対策分野）

### 1 循環器病普及啓発事業【新規】

#### (1) 目的

県民が適切に循環器病の予防・重症化予防や疾患リスクの管理、発症時の対応を行うことができるよう、循環器病に関する正しい知識の普及啓発を行う。

#### (2) 漫画による啓発（公募型プロポーザル方式による委託 令和5年1月31日まで）

「予防」と「発症時の適切な対応」の2点を中心に大人と子ども、それぞれが正しい知識を身に付けることができるよう、わかりやすく、目を通してもらいやすい啓発漫画を作成し、市町村、学校、検診機関、協会けんぽ、医師会（かかりつけ医）等の協力を得て広く配布する。

#### (3) 動画による啓発（公募型プロポーザル方式による委託 令和4年9月30日まで）

「発症時の適切な対応」として早期受診や速やかな救急要請等の重要性を啓発するため、前兆や初期症状の再現、医師による解説等からなる心筋梗塞編と脳卒中編それぞれ各5分程度の動画を作成し、市町村、検診機関等において活用する。

### 2 循環器病救急搬送体制整備事業【新規】

#### (1) 目的

「山形県循環器病対策推進計画」に基づき、救急搬送体制を整備（救急現場から医療機関へ詳細な心電図を伝送する装置の導入経費を補助）し、心筋梗塞患者の病院到着から治療開始までの時間を短縮することで、心筋梗塞による死亡や重症患者の発生を抑える。

#### (2) 補助事業者

医療機関又は消防機関

#### (3) 補助対象設備

心電計本体の備品購入費、使用料及び賃貸料（基準額1,500千円/台）

タブレット端末の備品購入費（基準額50千円/台）※心電図伝送専用のものに限る。

#### (4) 補助額：補助対象経費と基準額のいずれか低い方の額に補助率を乗じて得た額

補助率：2/3以内

予算額：6,000千円（地域医療介護総合確保基金）

#### (5) 補助要件 搬送予定の医療機関と消防機関との間で、心電図の伝送について計画を策定するもの（補助金を活用してから1年以内に伝送開始することを想定）

### 3 循環器病に係る専門知識を有する医療従事者の育成

心不全療養指導士等の専門資格の取得を促すため、山形大学医学部の協力を得て当該分野の専門知識や本県の状況に関する研修会を行う。

### 4 脳卒中・心筋梗塞発症登録評価研究事業

本県における脳卒中及び心筋梗塞患者の発症、死亡及び医療状況の実態を調査し、科学的根拠に基づく循環器病対策を推進するとともに、健康寿命の延伸と医療・介護の負担軽減に資することを目的に、県内医療機関の協力を得て発症登録や分析等を行う。（山形大学への委託事業として実施）

## 令和4年度主要事業の概要（歯科口腔保健分野）

### 1 山形県口腔保健支援センターの設置運営

＜令和4年度実施予定事業＞

市町村が行う歯科保健事業への支援や一般県民に対する普及啓発を行うとともに、障がい児の歯科疾患予防のため特別支援学校でのフッ化物歯面塗布（7参照）を行うほか、以下の事業を実施

- 障がい者歯科保健施策の検討のため、県内障がい者支援施設等を数か所抽出し、歯科保健への取組み状況等を確認
- 市町村の保健師や介護施設の職員等を対象とした、災害時の歯科保健対策についての研修会を実施（2参照）等

### 2 歯科保健に関する研修事業

#### ① 目的、概要

歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく山形県口腔保健支援センターの事業として、歯科医療業務等に携わる者（歯科専門職に限らない。）を対象に、歯科保健に関する知識の普及啓発を図るための研修を実施

#### ② 令和4年度実施状況

- ・対象 市町村の保健師や介護施設の職員等
- ・内容 災害時の歯科保健対策について（実演含む）
- ・実施時期 9月1日（木）13時30分～15時30分 参加者約20名

### 3 成人歯科保健対策推進事業

#### ① 目的、概要

職域における歯科健診体制を整備し、かかりつけ歯科医の定着促進を図るため、歯科医師及び歯科衛生士が事業所を訪問し、歯科保健指導を行い、必要に応じ歯科医院の受診を促すもの（県歯科医師会に委託）

#### ② 実施予定事業所数

5事業所（1事業所50名程度）

#### ③ 実施予定時期

令和4年10月～令和5年1月

### 4 在宅歯科医師養成のための講習会の開催

#### ① 目的、概要

在宅歯科診療を行う歯科医師を養成するための講習会を開催（県歯科医師会に委託）

#### ② 実施時期

令和4年9月3日（土）、4日（日） 参加者100名程度



## 5 在宅歯科診療を実施するための医療機器整備事業

### ① 目的、概要

在宅歯科医療提供体制の充実を図るため、歯科医療機関に対し、在宅歯科診療に必要な医療機器の整備費用を補助

### ② 対象

(1) による在宅歯科医師養成のための講習会を修了した歯科医師が常勤する歯科診療所等

### ② 補助率 2 / 3

## 6 在宅歯科医療連携室による県民や医療介護職などへの普及啓発

### ① 目的

在宅歯科診療の推進及び他分野との連携体制を構築するため、在宅歯科診療連携室を設置・運営（県歯科医師会に委託）

### ② 内容

- ・県民や医療介護職向けの広報・在宅歯科医療を希望する者からの相談受付
- ・内科などかかりつけ医やケアマネージャーと歯科医師との連絡調整 等

## 7 特別支援学校でのフッ化物歯面塗布の実施

### ① 目的、概要

障がい児のむし歯予防対策を推進するため、特別支援学校に歯科医師及び歯科衛生士を派遣し、希望する児童・生徒に対してフッ化物歯面塗布を実施

### ② 実施予定校

特別支援学校 16 校の児童・生徒約 700 人／年 2 回

## 8 障がい者歯科保健研修会の開催

### ① 目的、概要

障がい者の歯科診療に対応できる人材の育成するための研修会を開催（県歯科医師会に委託）

### ② 実施予定時期

令和 4 年 10 月 15 日(土)、参加者 100 名程度

## 9 歯科衛生士の養成研修会の開催

### ① 目的

臨床の現場を離れた歯科衛生士の復職支援、在宅における適切な口腔ケアを提供できる知識・能力を有する歯科衛生士の養成（県歯科医師会に委託）

### ② 実施予定時期

令和 4 年 12 月 4 日(日)、参加者 100 名程度

## 10 歯科医療安全管理体制推進研修会の開催

### ① 目的、概要

県民に安全で安心な質の高い歯科医療を提供するため、歯科医師や歯科衛生士を対象とした歯科医療安全管理体制推進のための研修会を開催（県歯科医師会に委託）

### ② 開催予定時期

令和4年10月8日(土)（新任歯科医師向け研修会と分けて開催予定）

## 11 令和4年歯科疾患実態調査【新規 ※令和4年度のみ】

### ① 目的

歯科疾患の全国的な疾病状況の把握

### ② 実施内容

厚生労働省の委託により、5年周期に歯科健診とアンケートによる調査を実施する（前回の実施は平成28年）。当初は令和3年度実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年度に延期となった。

令和4年11月16日(水) 米沢市 対象者約30名

令和4年11月17日(木) 東根市 対象者約80名